

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年 3月 1日

事業所名 スタジオそら網島

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	4	3	0	高学年の小集団では狭いと感じることがある為、人数や活動内容を調整していきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	2	0	法令上の配置は満たしていますが、引き続き安全管理に努めていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	3	建物の構造上完全なバリアフリー化は難しいですが、適した環境設備ができるよう、できることから改善していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	7	0	0	引き続き、支援の充実を図ります。
	⑤	保護者向け評価表を活用するため等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	スタッフ全体で内容を共有し、改善できることから実施しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	ホームページ等で開示しています。
	⑦	第三者評価による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	0	5	現状外部評価の機会はないが、内部で都度確認を行っています。必要に応じて検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか	6	1	0	定期的且つ計画的に研修を実施し、より良い療育の提供ができるよう努めていきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	引き続き、支援の充実を図ります。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	引き続き、支援の充実を図ります。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	1	引き続き、支援の充実を図ります。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	引き続き、支援の充実を図ります。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	5	2	0	祝日や長期休暇等には、食育やリトミック等のイベントを実施し、支援の充実を図ります。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	個々の目標に合わせて支援の充実を図ります。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	引き続き、支援の充実を図ります。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5	2	0	次回の対応策まで検討できない状況もあるため、時間の確保が課題です。引き続き、支援の充実を図ります。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	分かりやすい記録を心掛けています。引き続き、簡潔且つ分かりやすい記録に努めます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	引き続き、適切な方法で実施していきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	0	0	引き続き、支援の充実を図ります。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	今後も積極的に参加し、他機関との連携を強化していきます。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時対応、トラブル対応）を適切に行っているか	4	3	0	引き続き、支援の充実を図ります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	3	該当児童はいませんが、必要に応じて対応していきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	5	0	機会がありませんでしたが、必要に応じて連携を強化していきます。
	㉔	学校卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	0	5	2	該当児童はいませんが、必要に応じて対応していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	0	4	他機関との連携においてはまだ関係が薄いため、今後も強化が必要と考えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	7	スタジオそらとして、障害の有無に関わらず参加ができる「そらコンサート」を例年開催しておりましたが、感染症の状況により今年度は開催がありませんでした。□
	㉗	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	5	0	2	定期的に参加しています。引き続き、積極的に参加していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	引き続き、支援の充実を図ります。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか	0	4	3	プログラムとしてのペアレント・トレーニングについては未実施ですが、ニーズに合わせて個々にアドバイスができるよう努めていきます。
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	引き続き、丁寧且つ分かりやすい説明に努めます。
	㉛	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	保護者の方が話しやすい環境設定や、関係作りに努めていきます。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	7	ニーズにより検討していきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制や整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	引き続き、迅速且つ丁寧に対応できるよう努めていきます。
	㉞	定期的に会報等を発足、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	引き続き、分かりやすい情報伝達を心掛けていきます。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	引き続き、個人情報は厳重に扱います。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	引き続き、支援の充実を図ります。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	7	必要に応じて対応していきます。

常時の文	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1	0	引き続き、支援の充実を図ります。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	定期的に訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	定期的に研修を実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子ども・保護者に事前に十分説明し理解を得たうえで計画に記載しているか	7	0	0	必要に応じて、定められた手続きを踏んで対応していきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	2	食事の提供はありません。食育イベントの際には、事前に食品の詳細を周知しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	引き続き、支援の充実を図ります。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。